

はじめに

平成31年第1回倶知安町定例町議会の開会にあたり、12月定例会以降における教育行政の主だった事務事業の執行状況及びその概要についてご報告いたします。

(学校教育関連)

1 平成31年度の学級編制の動向について

平成31年度の学級編制にあたり、2月1日現在の主な状況について報告させていただきます。

小学校の状況では、倶知安小学校はすべての学年で2学級、北陽小学校は2年生が2学級となりますが、それ以外の学年は1学級、東小学校及び西小学校は全ての学年が1学級、樺山分校は複式の3学級となる見込みとなっております。

また、中学校の状況では、1年生が125人、2年生が123人で4学級となりますが、3年生が基準学級数では3学級となる見込みであることから、町費教員により学級編制の弾力化を行い、すべての学年を4学級でスタートさせたいと考えております。

なお、特別支援学級では、倶知安小学校及び北陽小学校で知的・言語・情緒学級それぞれ各1学級、東小学校で難聴・情緒学級の各1学級、西小学校で知的・弱視・情緒学級の各1学級、

樺山分校で情緒学級の1学級、倶知安中学校では知的・病弱・情緒学級の各1学級が編制される見込みです。

2 中体連スキー競技の全道・全国大会への出場について

中体連の冬季スキー競技では、1月に全道大会、2月には全国大会が開催されました。

アルペン競技の全道大会は、1月17日から19日まで上士幌町のぬかびら源泉郷スキー場で開催され、本町からは男女各1名が出場し、2年生の女子が回転9位、大回転9位と全国大会出場権を獲得いたしました。

クロスカントリー競技の全道大会は、倶知安町旭ヶ丘クロスカントリースキーコースにおいて、1月11日から13日までの3日間の日程で開催され、男子7名、女子1名が出場しました。

結果は、2年生女子がクラシカルで3位、フリーで7位となり全国大会への出場を決めました。

また、男子リレーでは1年生2名を含む3名が、4位入賞を果たしました。

アルペン競技及びクロスカントリー競技の全国大会は、新潟県湯沢町苗場スキー場と十日町市吉田クロスカントリー競技場において、2月4日から7日まで開催され、出場した2名の

選手は残念ながら入賞とはなりませんでした。

3 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

平成30年度全国体力・運動能力調査につきましては、調査項目は小中学校ともに8種目となっており、本町の状況は、小学校の男子では、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げの全8種目で全国を上回り、体力合計点も全国を上回る結果となりました。女子では、握力、上体起こし、反復横とび、ソフトボール投げの4種目で全国を上回ったほか、体力合計点は全国との差が縮まっている状況です。

中学校の男子は、上体起こしで全国を上回ったものの、その他の種目では大きく下回っており、体力合計点でも、前年度は全国平均以上でしたが、今年度は全国平均を下回っております。女子では、握力、50メートル走、ハンドボール投げの3種目で全国平均を上回っており、体力合計点は前年度と比べ、わずかに全国との差が縮まりました。

今後は、これらの結果を踏まえ、体力や運動能力の細かな把握と指導の充実を図るとともに、各学校において創意工夫した

取組を実践するなど、児童生徒の体力向上の取組を積極的に進めてまいります。

4 各種表彰について

倶知安小学校が、昨年度の北海道教育実践表彰（学校表彰）に続き、平成30年度の文部科学大臣優秀教職員表彰（教職員組織表彰）を受賞しました。

同校では、平成26年度より「学校力向上に関する総合実践事業」の実践指定校として、学校長のリーダーシップのもと、教職員が一つのチームとなり、若手教員の計画的な育成など人材育成をはじめとした包括的な学校運営の改善に取り組んでおり、この度その成果が高く評価されたものです。

また、同校の高橋健悟主幹教諭が、「学校の組織力向上の取組」に対して平成30年度の北海道教育実践表彰（教職員表彰）を受賞しました。

（社会教育関連）

1 成人記念式典「はたちのつどい」について

平成31年倶知安町成人記念式典「はたちのつどい」が1月13日に倶知安町公民館大ホールにおきまして開催され、87名の新

成人が出席いたしました。

式には、新成人のご家族や町議会議員等来賓の方々を含め約140名の方々にご出席をいただき、盛大かつ厳粛に式典が執り行われました。

2 ことばでつながるまちづくり事業（町民向け英語研修）について

平成30年度は、一般町民向け英語研修を昼2コース、夜2コースの4コース、合計80名で平成30年6月22日から11月30日までの期間で全20回実施いたしました。

全体を通しての研修参加者の出席率は約80%となっていることから、参加者の英会話習得への意欲が高いことがうかがえます。

なお、最終日に行ったアンケート集計結果では、各コースともに「大変有意義だった」「有意義だった」の回答が98.5%、英語への理解が「大変深まった」「深まった」の回答も97%という状況でした。

むすびに

以上、第４回定例町議会以降の教育行政の主な事業について
ご報告申し上げましたが、事務事業の詳細につきましては、以
下に掲載しております資料をご参照いただきたいと思います。
これで教育行政報告を終わります。

(資料１) 会議などの開催状況及び事業概要 P 7～

(資料２) 各種工事、委託業務等の発注状況 P 13～